

コウノトリ特別住民票発行について

平成 24 年 6 月 14 日

京 丹 後 市 役 所

＜趣旨＞

京丹後市では、「コウノトリも住めるふるさとづくり」に向け、幸せの鳥コウノトリをあたたかく迎え、コウノトリに対する理解を深め、健康で長生きできるそして子ども達が誇りと愛着をもって生きることのできる地域づくりをすすめるため、兵庫県以外では初めてとなるコウノトリの営巣と3世の誕生というコウノトリの本市への定住化をお祝いし、末永い定住・繁栄を願い、コウノトリの特別住民票を発行することとします。

■特別住民票を発行する日 平成 24 年 6 月 16 日（土）

※ 午後 1 時 30 分から開催の「コウノトリと共生するまちづくりネットワーク京丹後」（コウノトリネット京丹後）の通常総会の開会あいさつの後、中山市長がコウノトリネット京丹後の野村重嘉代表に手渡します。

■特別住民票受領者 コウノトリネット京丹後 代表 野村重嘉 氏

■交付するところ 京丹後市久美浜市民局

＜経過＞

- ・ 平成 22 年 12 月ごろから 3 羽のコウノトリが川上・海部・佐濃地区の特別栽培米（竹炭散布による有機農業）を中心にコウノトリの飛来目撃情報が多数寄せられる。
- ・ 平成 23 年 10 月 2 日（日）コウノトリネットと共生するまちづくりネットワーク京丹後（代表 野村重嘉）設立総会が開催される。
- ・ 平成 24 年 2 月 9 日（木）コウノトリファンクラブ会長柳生博氏視察のため来丹。
- ・ コウノトリのハベえ（J0008♂）とコウちゃん（J0010♀）が 1 月から 2 月にかけて繁殖行動。
- ・ 巣づくりを川上・海部・佐濃地区の電柱で 20 箇所以上営巣活動をつづけたが、電気の安定供給とコウノトリの危険防止、交通安全上、関電により撤去。
- ・ コウノトリネットでは久美浜町市場に第 3 巣塔を設置、その後会員により、久美浜町永留コヲノスに第 4 巣塔を 4 月 17 日設置、4 月 19 日産卵した模様。
- ・ コウノトリの郷公園によると 35 日目に孵化、予定通り 4 月 24 日ひなの誕生が確認される。
- ・ コウノトリ 3 世による孵化は世界で 2 例目、兵庫県以外では初めての例。
- ・ ひなは、現在 3 羽確認されている。

＜今後の予定＞

- ・ 兵庫県以外で初となる営巣・3 世誕生に伴う定住化を祝うものである。今回は親鳥への特別住民票交付とする。
- ・ 今後は、息の長い「コウノトリも住めるふるさとづくり」に向け、環境保全型農業の推進と地域経済の発展、環境・自然教育を視野に入れ、豊岡市とも連携しながら取り組みをすすめる。

<参考>

他の自治体での住民票交付例

- ・ 新潟県佐渡市 「トキ」の特別住民票、母子手帳、戸籍謄本（環境保全協力費 200 円）
- ・ 滋賀県彦根市 「ひこにゃん」の特別住民票（無料）

特別住民票（とくべつじゅうみんひょう）とは、一般的に市町村や特別区が住民以外の人・動物・キャラクター等を特別住民とみなして、交付と称して配布する住民票風の広報印刷物である。

担当：京丹後市久美浜市民局 月岡

TEL 0772-69-0716